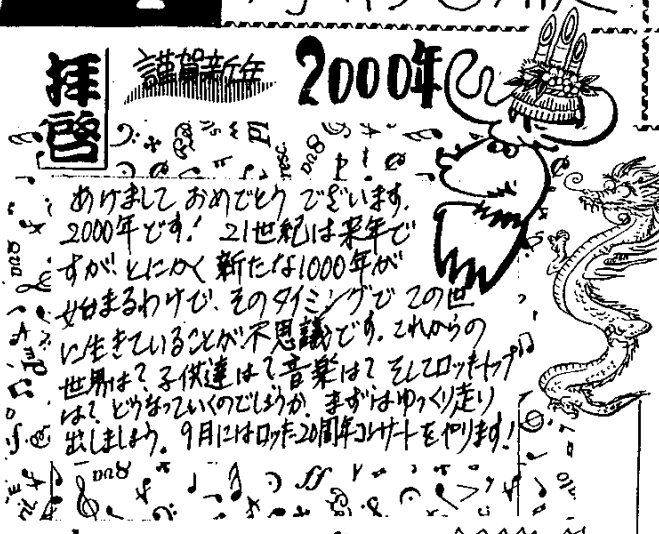
PICKIN' SINGIN' Rocky Top GINZA かわら版

いつのまに…… **第50号**

'00, 1, 6 発刊

Yeah! マネージャー No.9
～ボールペン事件の巻～ 作 チフ井上

謹賀新年 2000年 拝啓



あけましておめでとうございます。2000年です！21世紀は来年ですが、とにかく新たな1000年が始まるわけで、そのタイミングでこの世に生きていることが不思議です。これからの世界は？子供達は？音楽は？そしてロッキートップはどうなっていくのでしょうか。まずはゆっくり走り出しましょう。9月にはロッキー20周年コンサートを行います！

今月の田口マスターの動き！ 大好評企画！

え！銀座の路上でバッテリー切れ？その時マネージャーは……

年も押し迫った12月のある日。田口マスターは仕事を終え疲れ果てながら愛車のもとへ…そこには一足先に来ていた小柳マネージャーの車があった

田口マスターは仕方なくジャフを呼んで事なきを得たが翌日マネージャーにこの事を話すと…

と無残なお言葉。なかなかコミュニケーションがうまく行かない2人であった。今年は田口マスターにとってどんな年になるのだろうか……

チフ井上の洒交友録
～細野さんと飲むの巻～

去る'99/25のクリスマスの夜、ロッキーの名物お客さん細野さんと忘年会と称してお酒を飲んだ。場所は赤坂のうどんすきで有名な「美々卯」「井ちゃん赤坂で一番でかい店だからハハハ」という細野さん。「10万くらい持っていかねば…」と思っていた。行ってみると確かに自社ビルでとても洗練されたお店。細野さんはかつてそこで10年も働いていたらしく、顔がきくのだ。「井ちゃん、あの到底の持ってるトンカチ俺が作ったんだよ」「井ちゃん、あのでかいつぼの下の台俺が作ったんだよ」と色々と自慢していただいた。九州の名しょうちゅう「とっぱん」を飲みながら、本格関西風うどんすき、すっごくおいしかったです。細野さんの人生悲喜こもごもの話をききながら酔いも回る。「いやー井ちゃん、当時の俺はせいたくまんざいだったよ」とか、「客系はかわいいねー、自にも入れたくないよ」と細野さんもずい分酔っぱらってきた。「よし井ちゃん、もう一軒行こう」と連れてってもらったのが、何と細野さんが15年も通ってるという、築地のパブ「喜珍キッチン」優しいママがやっていて、なるほどビールとなじむものがあった。細野さんのフランク永井は絶品だ。めっちゃくちゃうまい、暖かい夜でした。全部おごってもらっちゃった。でも僕からも私服で買ったマフラーをプレゼントしました。

細野さん、今年もよろしく。「アーハン！」の声永遠に

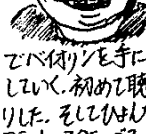
◎翌日僕は本当にひどい二日酔いで死んでました

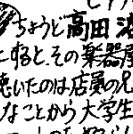
スタッフ聡ちゃん沖縄アパート住まい難航！

女チフと言われているスタッフ西澤聡子ちゃん、2月から沖縄、那覇に移り住み、バイトしながら織物の修業をするつもりだったのだが、住めるはずのアパートの部屋に先に住人が入ってしまった。安心して手付金も何も払ってなかったので仕方ないが…沖縄で住むには就職する以外は保証人に沖縄在住の人を立てないとダメだったり、わりかし厳しい。ふり出しに戻ってしまった聡ちゃんだが、夢には障害がつきもの、また1から頑張れ！ ちなみに彼女の夢は織物の世界で人間国宝になることだ。食べる世界ではすでになれそうなのだが…

ブルーグラスな人達 ～Meet The Bluegrass～

ブルーグラスとの出会いを通してブルーグラスを考察するこのコーナー。今回はあらゆる困難を越え、10年に及ぶ歳月をへてついにCD「Gon」を発表した日本を代表するフィドラー**祇園隆司**さん(43)(大阪出身)です。高校生の頃から店で演奏しギャラをもらっていたという、その特異なキャラに迫ってみた





→音楽に目覚めたのは中学の頃**フォークルセダース**だった。そしてギターを始め最初に弾いた曲は**「青年は荒野をめざす」**以来音楽に押され、日々は過ぎていった。そして高校に入ってある男と出会う。**平田君**というその男はエマーソン**レイク&パーマ**が好きでピアノを弾いていた。かっこいい～！しかし、この年からピアノ習うのもな…そこではた！と思いついたのがバイオリンだった。単にピアノに対抗してはじめたのだ。ちょうど**高田渡**が好きだったのもあり、カントリーぽいサウンドに興味があった親父にねだって**梅田カル楽器**でバイオリンを手に入れ、その楽器屋のフィドル教室に入った。そこで**トミージャクソン**を教えてもらい、次第にブルーグラスに傾倒していく。初めて聴いたのは店員の兄ちゃんの弾く**「アンダーザダブルイーグル」**だったが当時これを「ブルーグラス」という曲名だと思ってたりした。そしてひょんなことから大学生の人達のバンドと知合いになり、**キャベツが弾けないのにバンドに加入することになった**。フラット&スクラッグスっていうのをやるらしい…「僕キャベツしかできへんのですが」「大丈夫、似たような曲や」そんなこんなで学校をさぼって練習しまくったおかげで目でたく**フィドル留年**となり高校2年を2回やった。**「ヒルビリー」**という店にいりびたり、学生服を着てフィドルを弾いた。周りのお兄ちゃん達は優しく、飲食をおごってくれ、遅くなると車で送ってくれた。大学生になる頃には大阪で有名なフィドラーになっていて、先輩にペコペコされるほどだった。当時はめちゃくちゃに仕事があって1日に2つのライブハウスをかけもちしたりした。ステージが終わると楽器をそのままかついで次の店にダッシュ！そしてなんと学生の分際で**月40万**も稼いでいた。それでみんなでアメリカに行くなど、サブさんをはじめ今富さん、やたくさんの先輩達に囲まれ育ててもらった。自分が頑張ったというより、みんなのおかげです。何かの形で還元したいと思ってるそうです。さて、今回出たCDだが、自分にとってのブルーグラスを整理してみたり！という動機から始まった。本当にかっ！ときれいにまとまったブルーグラスで祇園さんの様式美が完璧なまでに表現されたアルバムに仕上がっている。ゲストに柳沢さん、笹部さん、奥沢さんの参加している。ちなみに録音記録が1000枚プレスしたがたとえ全て売れたとしても赤字らしい。10年の重みは大きい～！しかし2000枚売れれば…それをきっかけで皆さん買いましょう！そこには**「ギオニズム」**と言われる頑固なまでのブルーグラススピリットがぎっしりはめられているだろう → 1/11(火)**オンザブルーグラス**にてロッキーに出演！

Pick Up Live!

1/20(木) Broken Ashes

ケイコ・ウォーカーとシメのデュエットバンド

12/8にCDが発売された。2人の声は運命的な出会いと言えるほど美しくからみ合わず、うっとりだ。バンドもおなじみベース林、ギター玉三郎がきっちりしぶく固める。カントリービートルズ、オールディーズetcのナンバーを完璧な歌とサウンドで聴かせます。本物を聴きに来てください！